

A1：読み解く

4	3	2	1
自己の研究に関連する既知の知識と、新たに得た知識を結び付けて理解することができる。	自己の研究に関連するグラフや表を読み解き、新たな知識を得ることができる。	自己の研究に関連する専門用語について調べ、新たな知識を得ることができる。	自己の研究に関連する新たな知識を得ようとしている。

← A : 研究に関連する知識を得ようとしている →

← B : 研究に関連する専門用語を説明できる →

← C : グラフや表から新たな知識を得ている →

← D : 新旧知識の関連を説明できる (←新たに得た知識により、教科で習った知識がアップデートされている状態)

質疑詳細 「はい」or「いいえ」などに丸をつけて記録してください。

質問①	研究に関連する新たな知識を得ようとしましたか？	はい	いいえ	
		→質問②へ進む	→評価〇確定。A未達成の指導を行う。	
質問②	研究に関連する専門知識を説明できますか？	はい	いいえ	
		→質問③へ進む	→評価1確定。B未達成の指導を行う。	
質問③	研究に関連するグラフや表から新たな知識を得ましたか？	はい	いいえ	
		→質問④へ進む	→評価2確定。C未達成の指導を行う。	
質問④	どんな知識を得たのか具体的に教えてください。	質問④の時点で、評価2以上が確定。		
	枠内に生徒の発言を大まかに記述。(質問④以降の評価はSSH研究部で行います。評価者は聞き取りのみお願いします。)			
※具体性が高い場合は、質問⑤に進む。				
質問⑤	新たに得た知識と既知の知識を関連させて説明できますか？	はい	いいえ	
		→評価4確定	→評価3確定。D未達成の指導を行う。	

A2 : 先人の知恵を生かす（先行研究調査）

4	3	2	1
複数の先行研究を批判的に調べ、他者と協議し、結果の考察に生かすことができる。	複数の先行研究を批判的に調べ、その結果を仮説の設定、研究方法に活かすことができる。	先行研究を調べ、その中の1つの先行研究の情報を仮説の設定、研究方法に活かすことができる。	先行研究を調べているが、内容の解釈や分析が行えておらず、研究に活かされていない。

← A : 先行研究を調べている →

← B : 1つの先行研究からの情報を、研究内容（仮説や研究方法の決定）に生かしている →

← C : 複数の先行研究からの情報を、研究内容に生かしている →

← C : 先行研究を批判的に調べている →

← D : 他者と協議し研究を改善する →

← D : 考察に先行研究を活用する →

質疑詳細 「はい」 or 「いいえ」などに丸をつけて記録してください。

質問①	先行研究を調べましたか？	はい	いいえ		
		→質問②へ進む	→評価 0 確定。A 未達成の指導を行う。		
質問②	先行研究を自分の研究に生かせましたか？	はい	いいえ		
		→質問③へ進む	→評価 1 確定。B 未達成の指導を行う。		
質問③	先行研究をいくつ自分の研究に生かせましたか？	2つ以上	1つ		
		→質問④へ進む	→評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。		
質問④	どのようにいかせたのか具体的に教えてください。	質問④の時点で、評価 2 以上が確定。			
	枠内に生徒の発言を大まかに記述。（質問④以降の評価は SSH 研究部で行います。評価者は聞き取りのみお願いします。）				
	※先行研究が複数出てくるか+具体的な発言か確認する。				
※具体性が高い場合は、質問⑤に進む。					
質問⑤	先行研究の内容をもとに他者と協議し、考察に生かすことができましたか？（考察に活かせたかを重視）	はい	いいえ		
		→評価 4 確定	→評価 3 確定。D 未達成の指導を行う。		

質疑による評価シート 実施日 () 月 () 日

評価者氏名 ()

() 年 () 組 () 号 氏名 ()

A3：郷土貢献を踏まえた研究課題と仮説の設定

4	3	2	1
地域課題の背景を説明でき、郷土への貢献となるテーマを研究課題とし、検証可能な仮説を設定している。	地域課題の背景を説明でき、郷土への貢献となるテーマを研究課題とし、仮説を設定しているが、検証可能ではない。	地域課題の背景を説明でき、郷土への貢献となるテーマを研究課題としているが、仮説を設定していない。	地域課題の背景を説明できる。

← A : 課題の背景を説明できる →

← B : 郷土への貢献となるテーマを設定している →

← C : 仮説を設定している →

← D : 検証可能な仮説である →

(※背景とは、研究課題の歴史的背景、原因、現状の取り組み等を指す。)

「はい」or「いいえ」などに丸をつけて記録してください。

質問①	課題の背景を説明できますか？	はい	いいえ	
		→質問②へ進む	→評価〇確定。A未達成の指導を行う。	
質問②	研究テーマは天草の課題解決につながりますか？	はい	いいえ	
		→質問③へ進む	→評価1確定。B未達成の指導を行う。	
質問③	仮説を設定していますか？	はい	いいえ	
		→質問④へ進む	→評価2確定。B未達成の指導を行う。	
質問④	設定した仮説は検証可能ですか？	はい	いいえ	
		→質問⑤へ進む	→評価3確定。C未達成の指導を行う。	
質問⑤	どうやって検証するのか具体的に教えてください。	質問⑤の時点で、評価3以上が確定。		
	枠内に生徒の発言を大まかに記述。(質問④以降の評価はSSH研究部で行います。評価者は聞き取りのみお願ひします。)			
※具体性が高い場合は、評価4が確定。				

B1：情報収集の計画を立てる

4	3	2	1
具体的かつ適切な計画を立て、実験を行い、担当教員との議論を重ね、研究計画を再検討することができる。	具体的な計画を立て、実験(調査)の準備ができていて、担当教員と議論を行い、教員に実験(調査)目的を明確に答えられる。	具体性のある計画を立て、実験(調査)の準備ができていて、担当教員と実験(調査)目的の議論をしているが、目的を明確に答えられない。	計画を立てているが、不十分であり、具体的な実験(調査)の準備ができていない。

← A : 計画を立てている →

← B : 実験(調査)の準備ができている →

← C : 実験(調査)目的について、教員の質問に答えられる →

← D : 研究計画を再検討できる →

質疑詳細 「はい」 or 「いいえ」などに丸をつけて記録してください。

質問①	計画を立てましたか？	はい	いいえ	
		→質問②へ進む	→評価0確定。A未達成の指導を行う。	
質問②	実験(もしくは調査)の準備はできましたか？	はい	いいえ	
		→質問③へ進む	→評価1確定。B未達成の指導を行う。	
質問③	担当の先生と実験(調査)目的について議論していますか？ ※担当者が評価する場合は省略可能	はい	いいえ	
		→質問④へ進む	→評価1確定。B未達成の指導を行う。	
質問④	実験(調査)目的を具体的に教えてください。	※具体的に答えられない場合 →評価2確定。C未達成の指導を行う。		
	枠内に生徒の発言を大まかに記述。(質問④以降の評価はSSH研究部で行います。評価者は聞き取りのみお願いします。)			
※具体性が高い場合は、質問⑤に進む。				
質問⑤	実験(調査)結果(成功と失敗の両方)に応じて、その後の対応を考えていますか？	はい	いいえ	
		→評価4確定	→評価3確定。D未達成の指導を行う。	

質疑による評価シート 実施日 () 月 () 日

評価者氏名 ()

() 年 () 組 () 号 氏名 ()

B2 : 数値データを収集する

4	3	2	1
実験(調査)で得たデータを、外部機関と共に有し、科学的分析を加え、新たな仮説を設定し、研究を継続している。	条件設定を統一した対照実験(調査)を、2回以上行い、その結果に応じた追加実験(調査)を行っている。	条件設定を統一した対照実験(調査)を、2回以上行った。	条件設定を統一した対照実験(調査)を、1回行った。

← A : 条件を統一した対照実験(調査)を行っている →

← B : 対照実験(調査)を2回以上行っている →

← C : 追加実験を行っている →

← D : 新たな仮説を設定する →

← D : 外部機関と連携している → (※外部機関とは、大学・研究所・行政機関などを指す。)

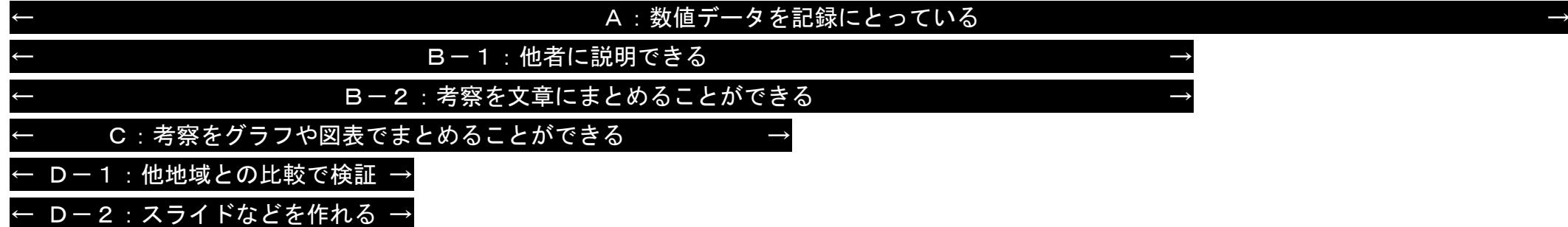
※対照実験とは、実験や調査での条件を一部分のみ変化させ(=その他の条件は統一)、条件による影響を調べる実験(調査)

質疑詳細 「はい」or「いいえ」などに丸をつけて記録してください。

質問①	対照実験を行っていますか？	はい	いいえ	
		→質問②へ進む	→評価〇確定。A未達成の指導を行う。	
質問②	対照実験を何回行いましたか？	2回以上	1回のみ	
		→質問③へ進む	→評価1確定。B未達成の指導を行う。	
質問③	計画になかった追加実験(※)を行いましたか？ ※実験結果を受けて生じた新たな疑問の検証実験。	はい	いいえ	
		→質問④へ進む	→評価2確定。C未達成の指導を行う。	
質問④	追加実験について具体的に教えてください。	※具体的に答えられない場合 →評価2確定。C未達成の指導を行う。		
	枠内に生徒の発言を大まかに記述。(質問④以降の評価はSSH研究部で行います。評価者は聞き取りのみお願いします。)			
※具体性が高い場合は、質問⑤に進む。				
質問⑤	外部機関と連携し、新たな仮説を設定できましたか？	はい	いいえ	
		→評価4確定	→評価3確定。D未達成の指導を行う。	

C1：数値データを処理する

4	3	2	1
他地域のデータとの比較によって自己の実験(調査)データを検証し、検証結果をグラフや図表などで視覚的にわかりやすいスライドやポスターをつくることができる。	実験(調査)による数値データから導き出した考察をグラフや図表などを使って視覚的にわかりやすく他者に説明できる。	実験(調査)による数値データから導き出した考察を文章にまとめ、他者に説明できる。	実験(調査)による数値データを記録に取っている。



質疑詳細

「はい」or「いいえ」などに丸をつけて記録してください。

質問①	数値データを記録していますか？	はい	いいえ
		→質問②へ進む	→評価 0 確定。A 未達成の指導を行う。
質問②	データからの考察を文章(Word・ドキュメント)でまとめることができますか？	はい	いいえ
		→質問③へ進む	→評価 1 確定。B 未達成の指導を行う。
質問③	データをグラフや図表(Excel・スプレッドシート)を使って、文章以外の方法で分かりやすくまとめることができますか？	はい	いいえ
		→質問④へ進む	→評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。
質問④	天草の研究結果と他地域との比較を具体的に教えてください。	※具体的に答えられない場合 →評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。	
	枠内に生徒の発言を大まかに記述。(質問④以降の評価は SSH 研究部で行います。評価者は聞き取りのみお願ひします。)		
※具体性が高い場合は、質問⑤に進む。			
質問⑤	検証結果をスライド(PowerPoint・スライド)やポスター(Publisher・ドキュメント)でまとめることができますか？	はい	いいえ
		→評価 4 確定	→評価 3 確定。D 未達成の指導を行う。

C2：考察し結論を導く

4	3	2	1
研究結果をもとにして1つ目の仮説の検証(考察)を他者と協働して行い、新しい仮説について検証できている。	研究結果をもとにして1つ目の仮説の検証(考察)を行い、さらに新しい仮説を見出すことができている。	研究結果をもとにして、仮説の検証(考察)ができる。	研究結果をもとにした仮説の検証(考察)ができない。

← A : 1つ目の仮説の検証ができている →

← B : 1つ目の仮説の検証を他者と行った →

← C : 新しい仮説を見出している →

← D : 新しい仮説を検証した →

質疑詳細 「はい」 or 「いいえ」などに丸をつけて記録してください。

質問①	最初に立てた仮説（1つ目の仮説）を教えてください。（	）	
質問②	仮説の検証を行っていますか？	はい →質問②へ進む	いいえ →評価〇確定。A未達成の指導を行う。
質問③	仮説の検証は他者と協働して行いましたか？ (他者=班のメンバーや指導担当者を含む)	はい →質問③へ進む	いいえ →評価1確定。B未達成の指導を行う。
質問④ 他者との検証の中で出てきた意見を具体的に教えてください。 枠内に生徒の発言を大まかに記述。（質問④以降の評価はSSH研究部で行います。評価者は聞き取りのみお願ひします。）		※具体的に答えられない場合 →評価2確定。B未達成の指導を行う。	
※具体性が高い場合は、質問④に進む。			
質問⑤	新しい仮説を見出していますか？ (1つ目の仮説の立証の可否に応じて、何らかの追加研究が行われるはずです。その追加研究の仮説を「新しい仮説」としています。)	はい →質問⑤へ進む	いいえ →評価2確定。C未達成の指導を行う。
質問⑥	新しい仮説を検証しましたか？	はい →評価4確定	いいえ →評価3確定。D未達成の指導を行う。

D1：協働する（リーダーシップ or フォローワーシップを発揮する）

4	3	2	1
班内での役割を果たして活動をリード（サポート）するだけでなく、他の班にも研究についてのアドバイスができる。	役割を果たし、他者の考えも受け入れた上で自分の意見を述べ、改善した計画を率先してリード（サポート）することができる。	自分の役割を果たし、班員に対して計画の改善などの意見を述べることができる。	自分の役割を果たしているが、自身の意見を表現し伝えることができない。

← A : 自分の役割を果たしている →

← B : 自分の意見を述べることができる →

← C : 班をリード（サポート）して行動できる →

← D : 他班へアドバイスできる →

質疑詳細 「はい」 or 「いいえ」などに丸をつけて記録してください。

質問①	研究活動でのあなたの役割を教えてください。	→質問②へ進む	
	生徒の発言を記述。		
質問②	自分の役割を果たしていますか？	はい →質問③へ進む	いいえ →評価 0 確定。A 未達成の指導を行う。
質問③	研究活動の中で、より良い研究とするために自分の意見を述べたことはありますか？	はい →質問④へ進む	いいえ →評価 1 確定。B 未達成の指導を行う。
質問④	自分の意見によって改善された計画を実行する中で、リーダー（サポート）として活動できましたか？	はい →質問⑤へ進む	いいえ →評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。
質問⑤	他の班に向けて、研究活動のアドバイスをすることができましたか？	はい →質問⑥へ進む	いいえ →評価 3 確定。D 未達成の指導を行う。
質問⑥	アドバイスの内容を具体的に教えてください。 枠内に生徒の発言を大まかに記述。（質問④以降の評価は SSH 研究部で行います。評価者は聞き取りのみお願ひします。）	※具体的に答えられない場合 →評価 3 確定。D 未達成の指導を行う。	
		有効なアドバイスの場合 →評価 4 確定	

D3: 質問する

4	3	2	1
他の人の研究発表を聞き、自己の研究と絡めて疑問に思ったことについて質問することができる。	他の人の研究発表を聞き、グラフや表の数値に着目して疑問に思ったことについて質問することができる。	他の人の研究発表を聞き、疑問に思った用語について質問することができる。	他の人の研究発表を聞き、疑問に思ったことを熱心にメモすることができる。

← A : 疑問に思ったことをメモする →

← B : 発表中の用語について質問できる →

← C : 発表中のグラフや表の数値に着目して質問できる →

← D : 自身の研究と関連させ質問 → ※関連 = 具体的な内容だけでなく、研究手法や発表方法、留意点も含む。

質疑詳細 「はい」 or 「いいえ」などに丸をつけて記録してください。

質問①	発表を聞いて疑問に思ったことをメモしていますか？	はい	いいえ		
		→質問②へ進む	→評価 0 確定。A 未達成の指導を行う。		
質問②	疑問に思った用語について質問していますか？	はい	いいえ		
		→質問③へ進む	→評価 1 確定。B 未達成の指導を行う。		
質問③	グラフや表の数値に着目して質問できていますか？	はい	いいえ		
		→質問④へ進む	→評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。		
質問④	グラフや表について質問した内容を具体的に教えてください。	※具体的に答えられない場合 →評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。			
	枠内に生徒の発言を大まかに記述。(質問④以降の評価は SSH 研究部で行います。評価者は聞き取りのみお願ひします。)				
	※具体性が高い場合は、質問⑤に進む。				
質問⑤	自分自身の研究と関連させて質問できましたか？ (自身の研究と関連させる = 自身の研究でのエピソードを話した上ででの質問を想定しています。内容が関連するだけでなく、実験方法や上手くいかない場合の対処、発表手法等でも問題ありません。)	はい	いいえ		
		→評価 4 確定	→評価 3 確定。D 未達成の指導を行う。		

D4: 英語を活用する

4	3	2	1
日本語非母国者と、英語で十分なコミュニケーションをとることができ、研究をさらに深めることができる。	英語での口頭発表に参加し、英語による質疑を正しく聞き取り、英語で適切な応答をすることができる。	英語での発表原稿作成や口頭発表に参加する(原稿を見ながらの発表でも良い)。	研究課題に関連した英語を習得し、英語でのスライドやアブストラクト作成に参加する。

← A : 英語によるスライドやアブストラクト作成ができる →

← B : 英語による口頭発表を行うことができる →

← C : 英語による質疑応答ができる →

← D : ネイティブと質疑できる →

質疑詳細 「はい」 or 「いいえ」などに丸をつけて記録してください。

質問①	英語を使ってスライドやアブストラクトを作成できますか？	はい	いいえ
		→質問②へ進む	→評価 0 確定。A 未達成の指導を行う。
質問②	英語による口頭発表を行うことができますか？ ※原稿を見ながらの発表でもよい。	はい	いいえ
		→質問③へ進む	→評価 1 確定。B 未達成の指導を行う。
質問③	英語による質疑応答ができますか？	はい	いいえ
		→質問④へ進む	→評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。
質問④	英語による質疑応答で難しかったことや困ったことを教えて。 枠内に生徒の発言を大まかに記述。(質問④以降の評価は SSH 研究部で行います。評価者は聞き取りのみお願いします。)	※具体的に答えられない場合	→評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。
		※具体性が高い場合	→質問⑤に進む。
質問⑤	ネイティブスピーカーと質疑応答した経験はありますか？	はい	いいえ
		→質問⑥へ進む	→評価 3 確定。D 未達成の指導を行う。
質問⑥	ネイティブとの質疑応答で難しかったことや困ったことを教えて。 枠内に生徒の発言を大まかに記述。	※具体的に答えられない場合	→評価 3 確定。D 未達成の指導を行う。
		※具体性が高い場合	→評価 4 確定。

E1：提案を創造する

4	3	2	1
多くの先行研究や自身の研究成果を参考にして創造した地域への提案を応用して、海外への提案を創造する。	多くの先行研究や自身の研究成果を参考にし、今までになかった地域への提案を創造することができる。	多くの先行研究を参考にし、地域の課題解決のための今までになかった方法を創造することができる。	複数の先行研究を知識として習得し、その内容を分類・解釈しているが、自分の研究に生かされていない。

← A : 複数の先行研究を自分の研究に生かしている →

← B : 課題解決のための新しい方法を創造できる →

← C : 地域への提案を創造できる → ↑※新しい方法＝研究成果を根拠とした課題解決法

← D : 海外への提案を創造できる →

質疑詳細 「はい」 or 「いいえ」などに丸をつけて記録してください。

質問①	複数の先行研究を自分の研究に生かしていますか？	はい	いいえ
		→質問②へ進む	→評価 0 確定。A 未達成の指導を行う。

質問②	地域課題解決のための新たな方法を創造できましたか？	はい	いいえ
		→質問③へ進む	→評価 1 確定。B 未達成の指導を行う。

質問③	地域への提案を創造できましたか？	はい	いいえ
		→質問④へ進む	→評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。

質問④	創造した提案を具体的に教えてください。	※具体的に答えられない場合 →評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。	
	枠内に生徒の発言を大まかに記述。(質問④以降の評価は SSH 研究部で行います。評価者は聞き取りのみお願ひします。)		

※具体性が高い場合は、質問⑤に進む。			
質問⑤	地域への提案を応用して、海外への提案を創造できましたか？	はい	いいえ
		→評価 4 確定	→評価 3 確定。D 未達成の指導を行う。

E2：地域を創造する

4	3	2	1
海外の実情を調査し、自らの研究成果からの提言を海外に発信し、海外と連携して粘り強く研究を進めることができる。	実験(調査)を複数回行い、その結果を根拠とした提案を地域に発信し、地域と連携して粘り強く研究を進めることができる。	実験(調査)を複数回行い、その結果を根拠とした提案を地域に発信できる。	実験(調査)を複数回行い、その結果を地域に発信したが、提言するまでには至っていない。

← A：実験（調査）を複数回行い、結果を地域に発信している →

← B：実験（調査）結果を根拠とした提案を地域に発信している →

← C：地域と連携して研究を進めることができる →

← D—1：提案を海外へ発信する →

← D—2：海外との共同研究実施 →

質疑詳細 「はい」or「いいえ」などに丸をつけて記録してください。

質問①	実験（調査）を複数回行い、結果を地域に発信していますか？	はい（両方達成）	いいえ（片方達成 or 両方未達成）		
		→質問②へ進む	→評価〇確定。A未達成の指導を行う。		
質問②	実験（調査）結果を根拠とした提案を地域に発信できましたか？	はい	いいえ		
		→質問③へ進む	→評価1確定。B未達成の指導を行う。		
質問③	地域と連携して研究を進めることができましたか？ (地域=国内に存在する校外の団体や個人)	はい	いいえ		
		→質問④へ進む	→評価2確定。C未達成の指導を行う。		
質問④	連携内容を具体的に教えてください。	※具体的に答えられない場合 →評価2確定。C未達成の指導を行う。			
	枠内に生徒の発言を大まかに記述。(質問④以降の評価はSSH研究部で行います。評価者は聞き取りのみお願ひします。)				
	※具体性が高い場合は、質問⑤に進む。				
質問⑤	実験（調査）結果を根拠とした提案を海外に発信できましたか？	はい	いいえ		
		→質問⑥へ進む	→評価3確定。D未達成の指導を行う。		
質問⑥	海外と連携して研究を進めることができましたか？ (海外=国外に存在する団体や個人)	はい	いいえ		
		→評価4確定	→評価3確定。D未達成の指導を行う。		